

# 三河商人道

PART  
214

役職

伊藤 尚美 君



## 青年部とは すばらしい仲間に出会える場所



### 【会社・仕事への思い】

明治36年創業の和菓子屋で市内に3店舗展開しています。現在、4代目が女将を務めていますが、跡取りがいないことからM&Aなどを利用し、事業継承を検討しているそうです。後悔が残らないように店舗の売上向上のために奮闘されています。

### 【青年部に入会されたきっかけ】

28年の12月に飯田看板さんの紹介で入会しました。ある日羊羹の依頼があり商工会議所に届けに行ったら、何も分からないまま資料を渡されそのまま委員会に参加され、その流れで入会しました。

### 【思い出に残る青年部活動】

思い出に残っている事業が2つあります。1つ目は、30周年の設営です。交流委員会の幹事として設営に携わりました。様々な意見が出て、試行錯誤しながら作り上げた会は大変でしたが、メンバーの結束を深めることができました。舞台上で歌った時、全員で円を作っている姿がとても感動的でした。

2つ目は、2020年2月に行った全国大会の沼津大会です。青年部活動の中で初めて泊まりで出かけられた機会だったので、嬉しかったです。渉外委員会の幹事としてメンバーの学びになり、楽しんで参加できるようバス車内の企画やサタデーナイトなどスタッフ会で決めることが多くとても大変でした。

### 【趣味など】

読書と料理とお酒です。小さい頃から読書が好きで、親から本を渡されれば、大人しく読んでいたそうです。今でも毎日読書(OD 読書)をしていて、「ハリーポッター」シリーズなど夢やロマンが詰まっている作品をよく読まれています。尚美さんといえば大のお酒好き！「ハイボール」を片手に食事会を盛り上げてくれています！

### 【青年部とは・・・】

すばらしい仲間に出会える場所です！入ってみるといろいろな経営者の方が出て、すごく勉強になりました。青年部で頑張っただけで学ぶことによって、必ず自社の発展や自分自身の成長に繋がる場だと思います。



取材担当/  
未来創造委員会  
内田光栄、青山健哉、小塚幸美、西田敬子、深谷武史、牧田篤、三浦康弘